

# 入札公告

国立大学法人筑波大学において、下記のとおり一般競争入札に付します。

## 記

### 1 競争入札に付する事項

- (1) 調達件名 手術/重症部門システム改修
- (2) 規格及び数量 詳細は仕様書のとおり
- (3) 納入期限 令和7年3月31日
- (4) 納入場所 筑波大学附属病院

### 2 仕様書、契約条項並びに入札の説明等をする日時及び場所等

本件は、仕様書等関係書類の交付をもって当該説明を省略する。

仕様書等関係書類交付方法

仕様書等関係書類は、本公告に添付する。

問合せ先 〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1

国立大学法人筑波大学病院総務部管理課（担当：吉田）

電話番号 029-853-3515

### 3 入札書等提出期限等

- (1) 提出先 上記2の問合せ先と同じ。
- (2) 提出期限 令和6年11月22日 12時00分

### 4 開札の日時及び場所

- (1) 日時 令和6年11月29日 11時30分
- (2) 場所 〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1  
筑波大学附属病院けやきアネックス棟3階305

### 5 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

### 6 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第46条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第47条の規定に該当しない者であること。
- (3) 国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格のいずれかにおいて令和6年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」の「A」、「B」、「C」又は「D」等級に格付けされている者であること。
- (4) 契約担当役から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

### 7 入札保証金及び契約保証金

免除する。

### 8 入札の無効

本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提出した入札書、その他国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則第15条第1項各号に掲げる入札書は無効とする。

## 9 契約書の作成

契約締結に当たっては、契約書を作成するものとする。

## 10 落札者の決定方法

本契約は、価格交渉落札方式とする。

本公告に示した役務を履行できると分任契約担当役が判断した入札者であって、国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又は、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。

以上公告する。

令和6年11月12日

国立大学法人筑波大学

分任契約担当役

附属病院長 平松 祐司

# 仕 様 書

1 件 名 手術/重症部門システム改修

2 完了期限 令和7年3月31日

3 実施場所 筑波大学附属病院

## 4 作業概要

フィリップス社製手術部門システム Fortec ORSYS (以下、「ORSYS」という。)、及びフィリップス社製重症部門システム Fortec ACSYS (以下、「ACSYS」という。)に関して、下記対応を実施すること。

### 4-1 手術部門システム ORSYS

手術部門システム ORSYS に対して、以下項目に関するシステム開発対応を行うこと。  
加えて、以下の改修対応も行うこと。

#### 4-1-1 術後疼痛ラウンド用紙の新規実装

4-1-1-1 ORSYS センター画面に術後疼痛ラウンド印刷ボタンを追加すること。

4-1-1-2 新規帳票「術後疼痛ラウンド用紙」出力機能を追加すること。

4-1-1-3 術後疼痛ラウンド用紙に PCA ポンプ装着有無、設置値など一覧で確認できる仕組みを構築すること。

#### 4-1-2 患者情報連携インターフェース改修対応

4-1-2-1 富士通社製電子カルテと病室番号の連携を行うこと。

### 4-2 重症部門システム ACSYS

重症部門システム ACSYS に対して、以下項目に関するシステム開発対応を行うこと。  
加えて、以下の改修対応も行うこと。

#### 4-2-1 患者情報レイアウト変更

4-2-1-1 患者情報の視認性が向上するようにレイアウト変更を行うこと。

#### 4-2-2 関連システムとの連携

4-2-2-1 以下システムとの連携を行うこと。

(検査システム：日本光電社製 Prime Vita、統合診療支援システム：富士フイルムメディカル社製 CITA、培養システム：シスメックス CNA 社製検査情報 web システム)

なお、電子カルテ端末での連携を前提とすること。連携内容としては、ACSYS の画面から URL 連携で各該当システムを参照できる仕組みを実装すること。

#### 4-2-3 P/F ratio、FiO<sub>2</sub> の項目追加

4-2-3-1 FiO<sub>2</sub> 並びに P/F ratio の数値情報を、ACSYS にて表示できるようにすること。なお、ラジオメーター社製血液ガス分析装置 ABL800 から FiO<sub>2</sub>、PF 比の値が連携可能であることを前提とすること。

#### 4-2-4 フリートレンドリアルタイム更新

4-2-4-1 生体情報モニタ 1 分データをグラフ表示できるようにすること。

#### 4-2-5 検査結果異常値の表示方法変更

4-2-5-1 検査結果が異常値となった場合、数値を強調して表示できるようにすること。

- 4-2-5-2 検査結果の表示において、最大、最小値を設定可能にすること。
- 4-2-6 点滴時間の設定変更
  - 4-2-6-1 デフォルト設定の点滴時間（1日3回）の内、1回の時間を動かした場合、他の時間も連動して動くように設定すること。
- 4-2-7 指示セット内の設定変更
  - 4-2-7-1 指示セット内で薬剤検索ができるように設定すること。
- 4-2-8 指示簿表示画面の表示変更
  - 4-2-8-1 指示簿表示画面にて、カテコラミンの $\gamma$ 表示を( )を活用し、詳細を表示できるようにすること。
- 4-2-9 血ガスデータ一覧画面での表示方法変更
  - 4-2-9-1 検査結果のデフォルト表示期間の変更を行うこと。
  - 4-2-9-2 全期間を単独操作で表示できるように、ボタンを追加すること。
- 4-2-10 呼吸器パラメーターの表示変更
  - 4-2-10-1 取得した呼吸器パラメーターを、フリートレンド画面にてグラフ表示できるようにすること。

## 5 検査及び引き渡し

実施場所において、請負者立会いの上、当該契約の完了を確認するための検査を行い、合格と認めた場合、引き渡しを受けるものとする。

## 6 支 払

検査終了後、適法な請求書を受理した日から起算して40日以内に支払うものとする。

## 7 その他

- (1) この契約に必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準によるものとする。
- (2) その他の詳細については、本学附属病院担当職員の指示によるものとする。
- (3) 内容に不備があった場合、速やかに修正作業を行うこと。
- (4) 本仕様に定めのない事項については、両者において協議の上決定すること。

## 再委託承諾申請書

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学  
分任契約担当役 附属病院長 殿

申請者  
住 所  
名 称  
代表者

印

「  
」の一般競争入札に関し、下記のとおり業務の（全部・主たる部分・一部）  
を再委託いたしたく申請しますので、承認方よろしくお願いいたします。

### 記

1. 再委託の承諾を申請する業務及びその範囲（具体的に記載すること）
2. 再委託の承諾を申請する必要性（具体的に記載すること）
3. 再委託の承諾を申請する業務の契約相手先の住所、商号又は名称及び代表者名  
住 所  
名 称  
代表者名
4. 再委託の承諾を申請する業務の契約（予定）金額（総計）  
〇〇〇〇〇円（消費税込）
5. 再委託の承諾を申請する業務の契約金額の根拠（該当する箇所に☑すること）  
 業務の再委託に際し、当該業務の履行（予定）者から、入札書・見積書を徴収した結果  
（この場合、その「写し」を添付）  
 継続的な履行関係が存在する（この場合、その証明書（契約書、協定書）の「写し」を添付）  
 その他（具体的な内容を記載し、その証明書を添付）
6. 個人情報の管理方法（具体的に記載すること）
7. その他特記事項

## 入札書提出の注意事項

- 1 入札書提出日時 令和6年11月22日 12時00分  
場所 筑波大学附属病院けやきアネックス棟3階308管理課
- 2 入札書は別添記載例を参考に別紙様式により作成し、封書に入れ密封し、その封皮には競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号）、及び件名を記載して提出すること。
- 3 代理人が入札する場合は必ず代理委任状を一通提出すること。
- 4 入札書作成の注意
  - (1) 件名は仕様書記載のとおり省略せずに記載すること。
  - (2) 入札金額は算用数字を用いて明確に記載すること。
  - (3) 競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）を記載し押印すること。  
(ただし、代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印)
  - (4) 日付を必ず記載すること。
- 5 無効の入札書  
入札書で次のいずれかに該当するものは、これを無効とする。
  - (1) 公告に示した競争に参加する者に必要な資格のない者の提出した入札書
  - (2) 件名及び入札金額のない入札書
  - (3) 競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としない入札書
  - (4) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としない入札書（競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示のない又は判然としない場合には、正当な代理人であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）
  - (5) 件名に重大な誤りのある入札書
  - (6) 入札金額の記載が不明確な入札書
  - (7) 入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してない入札書
  - (8) その他入札に関する条件に違反した入札書
- 6 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 7 いったん提出された入札書は引換え、変更、取消しをすることができない。
- 8 入札会場には、競争加入者等並びに入札事務に係りの職員以外の者は入場することができない。
- 9 入札を行った結果、予定価格の制限に達する入札がないときは、再度の入札を行う。
- 10 落札決定の日から7日以内（契約の相手方が遠隔地にある等特別の事情があるときは、指定する期日）に契約書の取り交わしをするものとする。
- 11 落札者の決定方法は、価格交渉落札方式とする。  
国立大学法人筑波大学財務規則施行規程第53条の規定に基づいて作成された予定価格

の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。なお、落札者を決定するにあたっては、競争加入者の契約履行能力のほか、入札金額についても当該金額により契約の適正な履行が確保できるか否かの判断を行うため、最低価格の入札について、当該入札金額が予定価格の制限の範囲内であっても、予め契約担当役が設定した最低基準額を下回る場合には、当該最低価格の入札を行った者を直ちに落札者とはせず、契約担当役が必要な調査を行うこととする。

その結果、分任契約担当役が、当該入札者が契約の内容を適正に履行できると判断した場合には落札者とし、履行できないと判断した場合には、その他の入札者のうち、予定価格の制限の範囲内であっても、最低価格の入札を行った者を落札者とし、その者と価格交渉を行ったうえで契約金額を決定するものとする。

なお、分任契約担当役が調査を行うにあたり、当該入札者に対して事情聴取並びに資料の提出を求めることとなるので、これに応じるものとし、十分な協力が得られない場合には、当該入札者を落札者としない。

## 1.2 競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類等

この一般競争に参加を希望する者は、競争参加資格の確認のための書類及び納入できることを証明する書類等（以下「競争参加者の確認書類」という。）を下記の期日までに提出すること。提出された書類は本学技術審査委員会にて審査し、合格した者のみ本入札に参加できる。

なお、本学職員から当該書類その他入札公告において求められた条件に関し、説明を求められた場合には、競争加入者又は代理人の負担において完全な説明をしなければならない。

### (1) 競争参加資格の確認のための書類

- ・令和6年度に係る一般競争（指名競争）参加資格審査結果通知書  
（全省庁統一資格又は国立大学法人筑波大学の競争参加資格）の写し……………1部
- ・アフターサービス・メンテナンスの体制表……………1部

### (2) 履行できることを証明する書類

- ・同種業務の実績表……………1部
  - ・メーカーからの代理店証明書……………1部
  - ・再委託承諾申請書（様式2）……………1部
- ※業務の全部又はその主たる部分を再委託する場合は、下記「再委託に関する取扱い」を参照し作成すること。

再委託に関する取扱い

URL <https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

### (3) その他提出書類

- ・参考見積書……………1部
- ・定価（価格）証明書……………1部

（注）上記提出書類の他、補足資料の提出を求める場合がある。

#### ■提出期限

令和6年11月22日（金）12時00分

#### ■提出場所

〒305-8576 茨城県つくば市天久保2丁目1番地1  
国立大学法人筑波大学病院総務部管理課 吉田  
電話番号：029-853-3515

## 1.3 その他

(1) この契約に必要な細目は、以下によるものとする。

- ・国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則

[http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho\\_kisoku/s-03/s-03.html](http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho_kisoku/s-03/s-03.html)

・ 役務提供契約基準

<https://www.tsukuba.ac.jp/about/bid-contract/#kijun>

(2) 添付資料

- ① 仕様書
- ② 契約書（案）
- ③ 入札書様式
- ④ 入札書記載例
- ⑤ 委任状参考例
- ⑥ 参考見積書の提出に係る留意事項について

別紙

### **【参考見積書の提出に係る留意事項】**

提出していただく見積書は、応札希望者から本学の契約事務の一環として市場調査するために提出していただく書類です。

したがって、見積書に記載する価格は安易に契約不可能な価格を記載することがないように、且つ、見積書と応札価格に極端な乖離が生じないように仕様書の内容を十分に精査したうえで価格を記入し提出願います。

また、応札価格は提出された見積書の価格と同価又はそれ以下となるよう応札願います。万が一、応札価格が見積書の価格よりも高くなるような事態が生じた場合には、本学の適正な契約手続を妨害した不誠実な行為として、取引停止措置を講じる場合があります。

本学で取引停止措置を講じた場合には、他の国立大学法人や国の関係機関（以下、「国立大学法人等」という。）にその情報が通知されますので、その情報を受けた国立大学法人等においても取引停止措置を講じる場合があることを認識願います。

入札書様式

# 入 札 書

件 名 手術/重症部門システム改修

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記件名の業務を履行するものとして、  
入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人 筑波大学 御中

競争加入者  
住 所  
会 社 名  
代 表 者 氏 名

印

記載例1(代理人が入札する場合)

## 入 札 書

件 名 手術/重症部門システム改修

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記件名の業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人 筑波大学 御中

競争加入者

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

代理人

〇〇〇〇株式会社

〇〇支店長 〇 〇 〇 〇 印

又は

代理人 〇 〇 〇 〇 印

記載例2(復代理人が入札する場合)

# 入札書

件名 手術/重症部門システム改修

入札金額 金 円也

国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則を熟知し、仕様書に従って上記件名の業務を履行するものとして、入札に関する条件を承諾のうえ、上記の金額によって入札します。

令和 年 月 日

国立大学法人 筑波大学 御中

競争加入者

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

復代理人 〇 〇 〇 〇 印

参考例1（社員等が入札の都度競争加入者の代理人となる場合）

## 委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

委任者（競争加入者）

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇 印

私は、〇〇 〇〇を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

記

件名： 手術/重症部門システム改修

---

- 委任事項
- 令和 年 月 日筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立合及び再度入札に関する件
  - 令和 年 月 日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注1）

受任者（代理人）使用印鑑



(注) 1 事前に提出する入札書を代理人（入札書記載例1の社員等）が作成する場合は、委任事項2が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例1の支店長等）が作成する場合は、委任事項2は削除すること。

2 これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。



参考例3（支店等の社員等が入札の都度競争加入者の復代理人となる場合）

## 委 任 状

令和 年 月 日

国立大学法人筑波大学 御中

委任者（競争加入者の代理人）

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

〇〇〇〇株式会社

〇〇支店長 〇 〇 〇 〇 印

私は、〇 〇 〇 〇を〇〇〇〇株式会社 代表取締役〇 〇 〇 〇（競争加入者）の復代理人と定め、下記は一切の権限を委任します。

記

件名： 手術/重症部門システム改修

- 委任事項
- 令和 年 月 日筑波大学において行われる上記一般競争入札の開札立合及び再度入札に関する件
  - 令和 年 月 日提出期限の上記一般競争入札の入札書作成に関する件（※注2）

受任者（競争加入者の復代理人）使用印鑑



- (注) 1 この場合、競争加入者からの代理委任状（復代理人の選任に関する委任が含まれていること。）が提出されることが必要であること。（参考例2を参照）
- 2 事前に提出する入札書を復代理人（入札書記載例2）が作成する場合は、委任事項2が必要となる。競争加入者（代表者）又は代理人（入札書記載例1）が作成する場合は、委任事項2は削除すること。
- 3 これは参考例（様式及び記載内容）であり、必要に応じ適宜追加・修正等（委任者が任意の様式で作成するものを含む。）があっても差し支えないこと。

## 請負契約書(案)

件名 手術/重症部門システム改修  
請負代金額 金 円也

うち取引に係る消費税額及び地方消費税額 金 円也(消費税法第28条第1項及び第29条並びに地方税法72条の82及び第72条の83の規定に基づき、請負単価に110分の10を乗じて得た額である。)

発注者 国立大学法人筑波大学 分任契約担当役 附属病院長 平松 祐司(以下「甲」という。)と請負者 (以下「乙」という。)との間において上記の件名(以下「業務」という。)について、上記の代金額で次の条項により請負契約を結ぶものとする。

第1条 乙は、別紙仕様書に基づいて善良な管理者の注意をもって、誠実に業務を履行するものとする。

第2条 業務は、筑波大学附属病院において行うものとする。

第3条 業務完了期限は、令和7年3月31日とする。

第4条 甲は業務完了確認後、適法な請求書を受領した日から起算して40日以内に請負代金を支払うものとする。

第5条 代金の請求書は、国立大学法人筑波大学病院総務部管理課に送付するものとする。

第6条 乙は、故意又は重大な過失により甲または第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

第7条 契約保証金は免除する。

第8条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときは契約を解除することができる。

(1) 正当な理由がなく、業務を履行しないとき。

(2) 完了期限内又は完了期限経過後相当の期間内に履行を完了する見込みがないと認められるとき。

(3) 前各号に掲げる場合のほか、この契約に違反したとき。

2 乙は、前各号のいずれかに該当したときは、甲の請求に基づき、契約金額の10分の1に相当する額を違約金として、甲の指定する期間内に支払うものとする。

第9条 甲は、甲の事業計画の変更に伴ってこの契約を解除しようとするときは、乙に対し1か月前までに文書をもって通知するものとする。

第10条 甲および乙は、自己、自己の役職員、自己の代理人もしくは媒介をする者または自己の主要な出資者が、反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいう。以下同じ)

に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを保証する。

- (1) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること
  - (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
  - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
  - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
  - (5) 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 甲および乙は、自らまたは第三者を利用して以下の各号の一にでも該当する行為を行わないことを表明し、保証する。
- (1) 暴力的な要求行為
  - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - (3) 本契約に基づく取引（以下「対象取引」という。）に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
  - (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の名誉・信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
  - (5) その他前各号に準ずる行為
- 3 甲および乙は、前二項の規定に反する事項が判明した場合、直ちに相手方にその事実を報告するものとする。
- 4 甲および乙は、相手方が前三項の規定に違反した場合、本契約の他の規定にかかわらず、かつ催告その他何らの手続およびいかなる損害の補償も要せず、直ちに対象取引の解消および対象取引に関するすべての契約の解除をすることができる。
- 第 11 条 乙は、この契約書及び仕様書に定めるもののほか、業務に必要な諸法令等を遵守しなければならない。
- 第 12 条 この契約に定めるもののほか、必要な細目は、国立大学法人筑波大学契約事務取扱細則及び役務提供契約基準によるものとする。
- 第 13 条 この契約について、甲乙間に紛争を生じたときは、両者協議により、これを解決するものとする。
- 第 14 条 この契約に定めのない事項について、これを定める必要がある場合は、甲乙間において協議して定めるものとする。

上記の契約の成立を証するため、甲乙は次に記名し印を押すものとする。

この契約書は 2 通作成し、各自 1 通を所持するものとする。

令和6年 月 日

甲：茨城県つくば市天久保2丁目1番地1  
国立大学法人筑波大学  
分任契約担当役  
附属病院長 平 松 祐 司

乙：